

沖縄新基地建設を絶対許さない、
基地の県内たらいまわしを許さない、
これ以上の沖縄差別を許さない！

72時間ハンガーストライキを決行します！

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック下地厚さん（石垣島出身）が沖縄「ウチナー」の決意をこめて

日時：4月19日(月) 12:00～22日(木) 12:00 (72時間)

4月19日(月)正午にハンスト突入集会、4月22日正午にハンスト貫徹総括集会。

場所：衆議院第二議員会館前

*共に座ってくれる、激励に駆けつけてくれるなど応援を呼びかけます

連絡先：090-3910-4140 (沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)

<決意表明>

下 地 厚

私は、東京に住む一人の沖縄の人間として、普天間基地問題での鳩山政権の約束反故の態度に抗議し、4月19日正午からの72時間連続ハンガーストライキを決行することで、抗議の意思を明らかにします。

鳩山政権は、普天間基地問題でキャンプシュワープ陸上案とうるま市沖案にすりかえ、これまで以上に軍事基地の負担を沖縄へ押し付けようと画策しています。これは明確な沖縄差別であり、絶対に許すことはできません。



1945年の米軍占領以降65年間、沖縄に住む人々の人権は蹂躪されてきました。常に「平和世」を願う沖縄の人々の願いとは真逆の方向で、軍事基地はますます強化され、米軍による事件・事故、軍事基地が存在する為の被害は後を絶ちません。普天間基地問題が大きな問題となって以降今日まで、沖縄の民意は特にはっきりとし、それは「普天間基地の即時閉鎖・返還」であり、「新たな軍事基地は、県内に作らせない」なのです。

昨年8月の総選挙時に公約した「最低でも県外へ」の発言や、「沖縄県民の負担軽減の観点から米軍再編や在日米軍基地の在り方について見直しの方向で進む」とした3党の連立合意はどこへいったのですか？「復帰」38年目にして、沖縄に強大な軍事基地を造ろうというのですか？鳩山政権は沖縄の人々に、これまで以上の負担を強いいるのですか？私は高校卒業後、東京に出てきてから30年余り、故郷としての沖縄をこの地から見続けてきました。もう今回ばかりは我慢なりません。

以上の理由から、私は、72時間のハンガーストライキを決行し、私の抗議の意思を明らかにします。